

## 社説

差當り棉花の無税輸出の如きは至當の要求なる可し或  
は支那の棉花は其質粗大にして細織の製造に不適當な  
りとの誤れども夫れば姑く實際の論に譲り其次は海  
產物輸入税の免除なり海產物の輸入は單に我國のみな  
らず英國其他よりの輸入も甚だ少なからず而して其物  
は支那人日常の生活に必要の食料なれば其輸入を無税  
にするは双方の利益なる可し又その次を云へば英國未  
開港間の貿易権を得る一事なり此一事は我航海獎勵  
の爲めは無論、英國の貿易發達の爲めにも必要にして  
双方の利益のみならず然かも其利益は實際に各國共に  
均權す可きものなれば此點の要求として最も適當なる  
が如し以上之の三個條は只我國の希望と述べたるものに  
して實際に就て考へたらば尚ほ有理の要件もあらんなら  
れば其邊は苟は大に研究を要するふとして兎に角に  
自由貿易の一項を削除する其要請として他の條件  
へ以て算へよども馬關條約の利益を保持するふと國家  
の爲めに就きて策を得たるものなる可し既に自由貿易  
の弊害に不利あると認めたる上は我が政府の論  
調査にて進んで其一項を削除して國中に其影響を及ぼす  
事可りひと察し更に之の結果は英國せず自國の或行  
事一概して當時の明文比附しながら實際は全く相反に  
して是を試みるが如き始末もあらんには國の

八月廿七日  
杉葉太郎

露・清・同・盟。

は事實なりとの説は近來當地外人間に喧傳せらるゝ而して其目的は露佛の英を埃及の地に拂はんとするに起因するなるべし佛東巴里の倫敦タイムス通信者が書に佛國は露の力を借りて埃及の地に英と争ふの心にして露佛の此の目的は造成の見込み云々といへるは全く兵力にてて相競ふべしとの意味なるべし歐洲の地に露威脅せん時には堅牢なる歐洲の地にては畢竟だ國難なれば轉じて東洋の地に龍虎の爭闘を見る事となるべし英は香港の堅要を有し船艦の停泊隨時自由なれど露威脅せん時には堅牢なるのみにして此れすら冬期は冰結して物の後に立たず之ぞ露が清と開闢するの必要なる所以にして一旦露の侵せんとき石炭の積取、軍艦の停泊病兵傷士の輸送等にも必ず其の同盟の要なり露國が清聖の增長を以て渠りに本に當るものゝ如く言ひ難らすは英人一派の統帥的流説に過ぎず露國は日本の異想を或ひ甚しき利益なきのみか露威脅本を起せん時にせめて日本の中止とも得なばと心懃しく思ひしるならん云々されがわちにか英、佛、露三国外東洋の亂謀は近來愈々非常にして當地の外人眞無事とも露佛人の袂と聯ねて集會するを常事、且つ由尤使臣等の事態

八月廿七日

志士  
志士

我輩は前號に支那内地に於ける自由製造の實際我國の爲めに不利益なる次第を述べて世人の議考を望みたり事の利害甚だ明白にして今更ら疑を容るものはなきことなどならん果して然らば彼の政府の請求に應じて製造品の課税を認可するに差支はある可らずと雖も既に彼の條項の不利を認めて課税の申出を容るとなれば我輩は更に一步を進めて自由製造に關する一項を馬關條約の本文より削除して其報酬として更に我國の利益にして諸外國人も共々に其利益に均霑す可き他の條項を加ふるの決斷に出でんふとを希望するものなり或は自由製造の一項は戰勝の結果として我に收めたる既得権なり今更ら之を削除するが如き國の面目に掛けて断じて不可なりなせ漫に固執するものもあらんれども最も若しも彼の一項を實にして支那の内地に製造業の隆起を見るに至るときは實際の利益は外國人に歸するのみか其影響は我工業上に及びて容易ならざる結果なきを得ず即ち飽くまで自説と執て其實行を期するが如きは恰も支那政府が國內の製造品に課税して自家發達を妨ぐる一般の感に陥るものにして断じて爲す可らざる所のものなり左れば彼の政府の請求を幸に課税の一事を認可するは一方には彼に對して恩惠を施し一方には自から利益を保護するものにして毫も不面目の次第はある可らず我輩の敢て主張する所なれどもれば速に彼の政府に譲りて其一項を削除する其代り實際に課税を認可するときは條約中自由製造の一項は全く空文に歸し去りて之を存するの必要なきは勿論なり處置にして彼に於ても異議を唱ふるの理由はある可らず

○北京特報　八月廿六日　特派員　杉　幾太郎

江西の養蚕業　に付き巡撫德壽氏の上奏に曰く今茲に局を設け湖桑の事業を開辦し以て利源を廣めんとす江西の始たる低窪にして水患多し物産養蚕甚だ困難にして秋收の不作に遇へば四野飢々として國支ふべからず之が爲めに利源を開くには惟養蚕以て農事の不足を補ふにあり且つ蠶の性たる暖と喜ぶ江西は赤道を距する二十餘度、江蘇浙江も氣候相合じ天時土性とも種桑育蠶に宜し紳士禁金臺等瑞州の高安地に學堂を設立して蠶業の業を教ふるも僅に隣邑の小邑、利源恐らくば大開する能はざらん應に宜しく省城附近の地に廣く桑林種植して設局、事を辨じ以て先唱せば諸民鼓舞奮興を極めんと必せり即ち知府江統昌をして諸藩吏を補司せしめ此の業に熟達せる幕友一人を延請し浙江の醫師三人を雇ひ省城の東北に一段の圃地を購得し置く湖桑を植名育蠶織絲の家屋六十餘を設立し鄉民の教育をならし飄零の子弟を招き飯食を給へ之をして學習せしめ飼葉接幹の法を學得して其才能を量り之を工師となして傳と給へ各州縣に赴きて傳授せしむべし今春人をして浙江に赴き桑苗十數萬株を購んで士民に分ち與發行して廣く十四府州に傳授し官吏をして土宜を察し勤謹せしむ實力奉勵以て他日の有功を期す創業速に効く見難し明春實を兼ね湖桑を購ひ廣く種植し並に監督を買收して民をして耕織を知らしむれば群れ争ふて轉き風義廉潔地方の富強を成すに至るべし云々

八月廿六日 特幸

卷之三

不面目不利害は寧ろ甚だしからざると得や我輩の断じて取らざる所にして敢て當局者の決斷を希望する所以のものなり

のみとは思はれず且つ李鴻章の要電報が蒲州鐵道のみ  
とにあらざりしよしは先便に報導し置きたるが第一回  
の電報は衙門の密室にて翁、張の兩氏戸を敲して翻譯  
し其後顎を來りしものには蔣設氏の宅にて人を遣け新報

卷之三

李鴻章の迎船 李鴻章は九月某日横濱の難定にして  
支那招商局船一隻は同地に於て李伯を迎へ之に乘せし  
むる筈なり

○金澤師團の兵營用地 石川縣金澤へ第九師團  
を新設するとして爲りたるに就ては其筋にて兼て取扱  
べの未其兵營の建設地を石川郡野村と決定し已に其實  
測とも終へ程々買收の協議も纏まりたる由なるが其地  
は歩兵砲工械重各兵營及び輜重廠、練兵場等を合し  
て二十九萬千六百六十坪四合（内十二萬四千三百五十  
坪は練兵場）の豫定なりしも前後不足を告ぐるより  
今度更に一萬六千五百七十一坪を増加して其總計三十  
萬八千二百三十一坪四合を爲るよし尤も該處の分は目  
下尙ほ所有主と賣收方の調査中なり其外は

第六回 女武者

後篇 女武者

李鴻章の迎船 李鴻章は九月某日横濱の難定にして  
支那招商局船一隻は同地に於て李伯を迎へ之に乘せし  
むる筈なり

○金澤師團の兵營用地 石川縣金澤へ第九師團  
を新設するとして爲りたるに就ては其筋にて兼て取扱  
べの未其兵營の建設地を石川郡野村と決定し已に其實  
測とも終へ程々買收の協議も纏まりたる由なるが其地  
は歩兵砲工械重各兵營及び輜重廠、練兵場等を合し  
て二十九萬千六百六十坪四合（内十二萬四千三百五十  
坪は練兵場）の豫定なりしも前後不足を告ぐるより  
今度更に一萬六千五百七十一坪を増加して其總計三十  
萬八千二百三十一坪四合を爲るよし尤も該處の分は目  
下尙ほ所有主と賣收方の調査中なり其外は

第六回 女武者

せらと言ふ如候にも私利を守れる其機知は只事ながら  
と一般に觀察せし處なるが果せるかな右は瀋陽鐵道の  
業の清人計畫に依りて知られたり數週間以前に其筋に  
差出せし履歴は實本確實ならずとの故にて聞居られざ  
りしかば今や資本の募集に奔走中にて多分近々の内に  
都合よく運ばんとのみとなるが一方には直隸總督に頼  
出で一方には軍機所に出願の手書なり親王等は英國の  
南下を恐れて成るべく資本さへれば自國民の手に北  
清の此鐵道事業を完成せしめんとの念なれば多分は成  
効を見るもとならんと言ふ如斯有様なれば李伯の長電  
報は全く別事にして若し滿州鐵道の談とすれば張蔭桓  
翁同和の斯く迄も秘密を守る豫柄なき苦なり外人一般  
の風説或は事實なるかも知れず而して其同盟調印は李  
鶴翔の上なるべしと言へり

哥薩克の遼東半島測量。數日以前牛莊なる某國領事より當地某國公使の附に來りし賃價に哥薩克將校兵士が  
吉林地方より南下して牛莊旅順に至る一體の始と測量  
せるを報じ來れり之に付き利害深き某國人等は頻りに  
事の實否を懇念するも吾輩の聞く處に依れば右哥薩克  
の測量は今年が始めてにもあらず度々有るみどにして  
元より鐵道布設の目的にあらんが清にして資本を集め  
道布設を追り清國が空實の因を説くときは然らば吾輩  
が布設して難せんと申出づるの心腹なり哥薩克測量の  
一事は唯先方の意思のみにして清に於て然る氣色なき  
任命わりしよしにして氏は近々の内に發足し易公使に